

←1ページよりつづく

城南保健生協 加入の魅力

拡大月間がはじまりました。「誰もが安心して住み続けられるまちづくり活動の前進」「健康づくりの前進」「保健生協組合員の拡大」を基本に運動を進めていきます。一つは、「城南の保健」です。「組合員の声・医師のコラム・たまご通信・支部だより」など、楽しみにしている組合員が多くなります。

3 法人の魅力を知りましょう

城南3法人では、「よろず(な)でも」相談を行っています。どんな相談でも無料でできます。弁護士との相談も受けられます。

城南福祉医療協会では、無料

第2回

城南保健生協 常務理事

星野弘子

命を守り人を大切にする集団の魅力

大田歯科が1980年に設立されて間もなく私も利用するようになった。1970〜80年代は、城南福祉医療協会でも研修医をたくさん受け入れていたので、大田歯科も活気がありました。治療ユニットが13台もあっていつも患者さんでいっぱいでした。

私は待合室で全日本民医連が発行している月刊誌「いつでも元気」に出会いました。そこにはマスコミで取り上げられていないことや報道されなかった事件



1冊380円です。ぜひ購読を

者のごとく、医療で働く職員の様子、地域で暮らす住民の生活

低額診療事業を行っています。また、大田病院では差額ベッド料がないというのを知らない方が多くいます。これらの魅力を知らせながら、仲間増やしにつなげていきましょう。

最後に

病院や各診療所・薬局と地域のつながりは、他の医療機関には見られない関係にあります。城南3法人の団結をさらに強くしていくことが求められます。

経営も医療制度の連続改善がつづき、さらにコロナ感染の拡大で厳しい状況にありますが、力を合わせ、この困難を乗り越えていきましょう。

なごみまごまご記事が載りますが、一貫していることは命の重さは誰しも平等であり、平和に生きる権利と戦争反対を掲げていることです。読み進めていくうちに民医連には綱領があつてそれは日本国憲法の精神をもとに作られていることも知りま

た。こうして私は次第に病院や保健生協の活動に参加する機会が増えていったのです。「いつでも元気」には日々の仕事や生活に役立つ記事が載っています。そして、写真がとてきれいで眺めているだけでもストレス解消ができます。たくさん笑顔に出会えるステキな雑誌です。ぜひ皆さんも購読してください。

安心して住み続けられませんか?

私は大田区に住んで54年になります。高校を卒業してすべ、



3人集まれば班会です

りたいことのできる町ならどこに住んでもよいと思っ

た。しかし、高齢者になってからは、切実にこの町から離れたくないと思っ

ています。なぜかといえば、今の自分の体力で引越

しをするのは大変なことだ。知らない町で知り合

いもな一人ぼっちで暮らしていきたくありません。それはき

っとストレスになって外にも出す足腰も弱るで

が通い合えば生きる活力が生まれます。医療・介護が充実し、人びとがあた

たたくつながりあっている町、一人暮らしの

人が安心して住める町は福祉力の高い町です。その一端を担っ

ているのが城南3法人なのです。高齢になったとき、

患者さんの生活を考える診療

私が大田病院を知ったのは1975年頃だ

ったと思います。知り合った近所の人が大森

によい病院があるから覚えておくとよいと教

えてくれたのです。お金のない人でも診るし、困

りごとの相談にものってくれると

今だからこそ、地域の方々とつながりを強く

10月1日(土)、共同組織・秋の強化月間スタート集会が行われ

ました。オンラインで診療所や薬局などに視

聴会場を設け、61人の職員と組合員が参加しま

した。この集会のテーマは、「なぜ、城南保健生協の組合員を増やすの?」

地域の方々には病院や診療所をどう思っ

ているの?」などです。その中で、改めて地域

になった原因がそのまま残されてい

れば、再発してまた病院に戻っている

ことになる。このように元気に生活を取り戻すことができ

ません。職員の皆さんは患者の困りご

とに寄り添い生活全般への支援をして

くれるので、患者には大きな安心感

につながります。人を思いやり命を何より大切に

組織を学ぶ。●京浜診療所の青空相談、オ

レンジカフェ六郷の再開など進

んだ取り組み、力強い発言でした。新

師長が着任してからのさらなる発展を

期待しています。●城南医療の報告は、「地

域の薬局」を

実感。告知のやり方取り組みの仕方、

とても素晴らしい取り組みばかり。

●うき診療所の報告は、発熱外来や、

ワクチン対応で忙しい中、「散歩の

会を実施してがんばっていますね。

●三ツ木診療所の報告は、11-2人にお

元気でか電話かけをして、職員が



大森しあわせ食堂は毎月第4金曜日

月間スタート 集会感想より

●しあわせ食堂は、一緒に取り組む仲間

がいることが重要ですね。なかなか

参加できませんが、いつも心を寄せて

います。●よろず相談は、相談するこ

とで解決できることがあるとい

うことがよくわかりました。何

より、まず一人で悩まず誰かに

話せる場があるというのがとて

も大切だと思

う。●月1ウォーキングの話は、

要求をくみ取って、やりたいこ

とを実践する、楽しんでつづ

ける大切なお話です。●牛澤

さんのお話は、共同組織と

病院の関わり、大きな存在

であることを改めて確認でき

ました。「看護を学ぶように共

同

の